デジタルトランスフォーメーション～ホップ・ステップ・ジャンプ～具体的に今すべきこと、これからすべきこと～（4119006）

AI経営時代にチャンスをつかみ取れ！
デジタルトランスフォーメーション(DX)～ホップ・ステップ・ジャンプ
～具体的に今すべきこと、これからすべきこと～

＜本講座のポイント＞
そうか、わかった、こんなこと！DXへのホップ・ステップ・ジャンプ
1.既存業務・ITシステムの見える化をやりとげよう！
2.DXの第１ステップ：プロセスイノベーションを実現しよう！
3.DXの第２ステップ：AI経営へのトランスフォーメーションの進め方

開催日時	2019年5月31日(金) 10:00-17:00
カテゴリー	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価 専門スキル
講師	宗雅彦 氏 （株式会社サイクス 代表取締役・プリンシパルコンサルタント ） システム思考とデザイン思考を統合したビジネスモデル創造体系の研究・普及活動を基盤に、IT活用による経営変革/生産性向上/デジタルトランスフォーメーションの推進と人材育成を支援。 国際NPO団体IIBA(カナダ・トロント)にてBABOK(ビジネスアナリシスの知識体系ガイド)バージョン3(英語版)開発リーダー。JISA(情報サービス産業協会)「ビジネスアナリシス部会(2014年委員会)」委員。「ITエンジニアのためのビジネスアナリシス」、「ソフトウェア要求」、「アジャイルソフトウェアマネジメント」、「体系的ソフトウェアテスト入門」など訳書、多数。
参加費	ＪＵＡＳ会員/ITC：33,000円 一般：42,000円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（ユニゾ堀留町二丁目ビル2階）
対象	企業改革していけるリーダー、プロジェクトマネージャークラスの方 初級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9423
ITCA認定時間	6

主な内容

＜趣旨＞
時代はAI経営！『われわれもDX(デジタルトランスフォーメーション)に取り組もう』
でもちょっと待ってください、その前に。DXに取り組む準備ができていますか？

本セミナーでは、DXとは『IT経営にAI・IoTを結合したもの=AI経営』と定義しAI経営にトランスフォーメーションするための
ホップ・ステップ・ジャンプを検討します。

「日本のITの失われた20年」と言われるとおり、日本のITは業務効率化のソリューションとして
活用されてきているものの、欧米では常識となっているIT経営への移行が未完という状況にあります。
本セミナーでは、「高速・簡単なデジタルサービスのつくり方」ワークショップで、
CX(カスタマーエクスペリエンス)/サービスのデザインがデジタルサービスの肝であることを理解したうえで、
DXへのホップ！ステップ！ジャンプ！の道筋を検討します。

＜プログラム＞
CH1. 高速！簡単！デジタルサービスのつくり方

1.1　そもそもサービスって何ですか？
1.2　IT化するって何だろう？
1.3　CX/サービスのデザインがデジタルサービスの肝
1.4　高速！簡単！デジタルサービスの表記ツール
1.5　デジタルサービスのデザインってどうやってするの？

[演習]高速！簡単！デジタルサービスのつくり方
演習1. CX/サービスをデザインしよう！
演習2. UIが顧客とデジタルサービスの接点!

CH2. IT経営/AI経営って、そもそも何ですか？
2.1　『ビジネスモデル×デジタル』時代の到来！
2.2　IT経営＝プロセスイノベーションの実現
2.3　新しいビジネスを創造する
2.4　IT経営/ IT化を推進する～DXの第１ステップ
2.5　AI経営/AI化を目指する～DXの第２ステップ

CH3.　欧米の常識・日本の非常識
...IT経営/AI経営を阻む日本の要件定義の悪習慣
3.1　社内プロセスの自動化/既存業務の改善・効率化に留まる現状
3.2　欧米の常識！日本の非常識！-
～驚愕！　業務設計/サービスデザインの習慣がない日本の要件定義！
3.3　見える化問題が事態を悪化させる！
3.4　IT経営/AI経営・その前にやるべきこと

CH4.　DXへのホップ・ステップ・ジャンプ
4.1　ホップ！－既存業務・ITシステムの見える化をやりとげよう！
4.2　ステップ！－IT経営へのトランスフォーメーション
～日本のIT！失われた２０年を取り戻そう！
4.3　ジャンプ！－AI経営で競争優位を築き上げよう！

◆過去参加者の声◆
・新しいアイデアを得られ、説明がわかりやすかった。（運輸）
・DXとは何か、見える化やビジネスモデリングの具体的な手法まで学べ、非常に参考になった（製造）
・本質的な部分を深く理解することができた（化学）
・説明、テキスト共にわかりやすく、対話形式でもやもやしていたことがすっきり解決した（インフラ）
・総務省のDXレポートの理解につながった（通信）

――――――――――――――――――――――――――――――――――――
【宗先生の　DX時代の生産性向上・新サービスビジネス創出セミナーシリーズ】
あわせてご参加いただけるとより効果的です。ぜひご参加ください！

☆～DX推進！～企画段階からの「テスト改革」のすすめ方
第1回：2019年7月4日(木) 10:00-17:00
https://juasseminar.jp/seminars/view/4119124

第2回：2019年11月29日(金) 10:00-17:00
https://juasseminar.jp/seminars/view/4119125

☆情報システムグループ会社、保守サービス会社のためのIoT活用による新規サービスビジネスのつくり方
2019年9月10日(火) 10:00-17:00
https://juasseminar.jp/seminars/view/4119314

☆現状業務の見える化から始める「業務改善・生産性改革」のすすめ方
2019年10月2日(水) 10:00-17:00
https://juasseminar.jp/seminars/view/4119308